

【青梅市教育委員会】

ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

小学校：3校 中学校：1校

総学校数（28校）に占める割合：14.2％

※令和5年11月文部科学省実施「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」結果より

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和6年度中に全28校でネットワークアセスメントを実施予定（令和6年12月～令和7年3月予定）

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和6年度ネットワークアセスメントの結果から、原因を特定し、令和7年度以降順次改善を進める。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

課題として、国の推奨帯域を満たしている学校数が少ないことが挙げられる。ただし、この推奨帯域を満たすためには回線変更およびネットワーク機器の入れ替えに莫大な整備費が必要であり、早急な対応は財政上不可能である。

代替案として、令和6年度から令和7年度にかけて、プロバイダ契約の変更により通信状況の改善を図る。また、ネットワークアセスメントを全校で実施し、改善が必要な個所を特定することで、対応可能な応急処置から実施していく。

学習系ネットワーク全体の改修については、アセスメントの結果および市の財政状況を総合的に検討し、複数年度にわたり計画的に実施していく。